

令和 7（2025）年度事業計画書

1. 事業計画の基本方針

2018年にNPO法人化してから7年が経過しました。この間コロナ禍やAI技術の急速な発展等外部環境が大きく変化し人の価値観も変わってまいりましたが、当会はアイデア創出の楽しさ、知的財産創出を世の中に発信し続ける団体であることを常に目指してまいります。

令和6年度事業報告でも述べた通り今年度からリアル事務所はありませんが、ホームページをリニューアルしネット環境を利用した会員の相互情報提供・情報共有の場を増やしていきます。また、トータルコストが軽減されるのでこれまで以上に会員の発明活動に注力してまいります。

今年最大の目玉は「ものづくりスペース瀬谷」とのコラボです。代表の澤井さんを会員に迎え、コラボ企画等を計画してこれまでにない層への働きかけを増やします。

会員の相互協力のもと、明るく楽しく全ての会員がメリットを感じる組織、運営になるよう皆で協力していく2025年度事業にしていきます。

2. 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

No.	定款事業名	事業内容		詳細・補足・課題
		中項目		
1	①発明・考案教室の開催事業	「日曜発明サロン」開催		①会場参加、オンライン参加にかかわらず参加人数を増やすことを目指します。 健康や様々な事情によりオンライン参加する方も快適になるように、会場のカメラ映像・集音改善の為に必要な機器を購入します。 ②発明奨励の方法を変更します。毎月の作品発表後の投票・順位表彰を無くし、作品発表者に奨励賞（クオカード500円分）を贈呈します。「発明ポイント」は会員による「講演」実施時に付与します。 ③「特許・意匠登録」の法律、最新知識に加え、出願の具体例（拒絶事例）を学びます。 ④ 外部講師による講演を年4回実施する。他の発明団体の講演に加え、企業担当者の講演など。 ⑤第2部のコーナーとして「こんなものを見つけました！」の前に「私のHELPを聞いて！」を行い、アイデア実現で今困っていることを発表できるコーナーを実施します。
		集合型開催		
		オンライン開催		
		第2部研究会：テーマの多様化、外部講師講演・講習		
		第2部新コーナー「私のHELPを聞いて！」		
2	②発明・考案品の公開・発信事業(展示会発表、WEB公開等)	ホームページ(対外)による発信		現ホームページ（60代男性が作成）使用開始から約9年が経過。デザイナーによる新しいホームページに移行します。 掲載を希望する会員の発明品紹介 新規性喪失防止とアイデア流出防止の観点から2年以上経過分の掲載を継続します。 『勝手に応援「こんなものを見つけました！」アイデア・発明・新商品』ページは、新ホームページへの移行時に「押しグッズ・企業紹介」と名称を変更し継続します。
		①活動PR入会勧奨		
		②会員発明品紹介		
		③「ハマ発明ニュース」バックナンバー公開		
		④名称変更「押しグッズ・企業紹介」ページ		
		新 会員のホームページ開設支援		会員が自身のホームページを作成する為に必要なドメインを月額100円で提供します。（注：但し、ホームページ作成は全て自身で行うこと、ホームページの内容が発明品を伴う内容であること、最大15名まで、内容が相応しくない場合の打ち切り規程を設けます。）
3		「ハマ発明ニュース」寄贈		40年以上継続。今後も継続します。 横浜市中央図書館、県立川崎図書館 横浜市経済局ものづくり支援課、（一社）神奈川発明協会、（一社）横浜市工業会連合会、（公財）横浜企業経営支援財団IDEC
		図書館寄贈		
		公的機関へ送付		
4	③発明・考案創出を促進する事業（見学会、過去の事例閲覧提供、他の発明団体等との交流等）	個人会員増加策の実施		①「アイデアを形にしたい方」「作品を発表し意見を知りたい方」「特許など出願直後の方」に対する入会勧奨を継続します。 ②「ものづくりスペース瀬谷」が主催する体験会に、当会の「後援」を入れ、入会勧奨対象の拡大を図ります。 ③当会が主催者となり、「ものづくりスペース瀬谷」で「大人の為の〇〇体験会」を開催。ものづくりに興味のある大人へのアプローチを増やす。〇〇：3Dプリンター、レーザーカッター、刺繍ミシン等々
		新「ものづくりスペース瀬谷」とのコラボ連携		
5		個別テーマ勉強会		勉強会を希望する会員に、グループ勉強会開催の支援（告知、会場紹介、ZOOM利用等）を行います。

No.	定款事業名	事業内容		詳細・補足・課題
		中項目		
6		見学会開催		工場、工房、展示会等への見学会開催
7	③発明・考案創出を促進する事業（見学会、過去の事例閲覧提供、他の発明団体等との交流等）	会員への情報提供、会員相互の情報共有	ホームページ「会員専用ページ」の充実 「会員名簿」ページ（新設） 会員「情報共有」書込みページ（新設） 会員「創作ヘルプ」書込みページ（新設） 「ハマ発明ニュース」提供 発明遺産バックナンバー閲覧提供	会員相互の情報が適切に情報共有できる環境を整備します。 ①会員専用ページを、新規会員を含む会員にとって「生涯学習の場」「実務のナビゲーションの場」となるよう充実を図る。 ②会員専用ページ内に「会員名簿ページ」を新設し、各自が開示しても良いと判断する内容（自身のプロフィールや得意分野）を書き込めるページを新設します。 ③会員専用ページ内に、会員が自由に「情報」を書き込めるタグ（情報共有ページ）を新設します。→展示会・イベント情報はコチラへ！（例：○月○日○時○集合、一緒に行きましょうを含む） ④会員専用ページ内に会員が一緒に考案してほしい、またはアイデアが欲しい「創作ヘルプ（仮称）」ページを希望者向けに開設します。 ⑤発明遺産「アイデアブック」「ハマ発明ニュース」のPDFデータを会員専用ページで閲覧可能とする。
8		他の発明団体等との交流	「ハマ発明ニュース」提供	(一社)発明学会、(一社)婦人発明家協会、川崎発明振興会
9	④発明・考案の相談・助言事業（試作品製作助言、先行文献調査助言、特許出願等知財専門家紹介等）	発明・考案の相談・助言事業	試作品の製作助言・仲介 作品のモニター実施に向けた具体策の検討 特許出願等知財権利化・知財係争時の専門家紹介 製品化クラウドファンディング活用	・アイデアを形にする方法（試作）や手段、またその手配に関する助言や仲介→試作協力者紹介 ・会員がモニターを希望する場合の「会としての関与方法・ルール」について検討します。 ・弁理士、INPIT神奈川県知財総合支援窓口と連携します。出願を考えている会員等に、その環境に応じた相談先を助言・案内します。 ・引き続きクラウドファンディングの活用に関する情報提供に努めます。
10	⑤国内事業者への発明・考案品紹介事業	発明・考案品の紹介事業	法人会員、協賛法人増加策	・県の内外を問わず、会員の作品に適した事業者を捜し紹介できるように努めます。また、同様に関連性の高い法人に対し、アプローチを行います。
11	⑥発明・考案品の試験的販売の実施、及び、購入者評価の把握事業	発明・考案の展示発表（対外的）	「神奈川県庁トライアルサウンディング」出店 「ハローよこはま2025」などの外部イベントへの出店	「②発明・考案品の公開・発信事業」の位置づけも兼ね、イベントに出店します。状況に応じて、他の開催イベントへの参加や、独自イベントの開催を検討します。 5/3神奈川県庁(有形文化財) 公開日に、県庁5階に出店し、当会の活動の紹介・PRと共に、会員の発明品の販売を行います。また、「計6m幅の展示のパッケージ化」を図ります。 「出店展示パッケージ」を利用し、新たな出店イベントも捜し、多くの人が集まる場所でのPRを行います。
12	⑦「出前講座」実施事業（自治体、学校、各種団体等）	出前講座の実施	受託講座	依頼に基づき出前講座を行う。発明・考案の楽しさや可能性を啓蒙する。

(2) その他の事業

No.	定款事業名	事業内容		詳細・補足・課題
		中項目		
1	発明・考案品の販売事業 （ネット利用等による代理販売・仲介事業）	当会名のネットショップ開設の可能性検討		販売の柱となるものが明確になり、収益見込と法人地方税均等割負担等とを比較し、確実に収益が上げられる状況になることが見込める時点で販売事業を開始することとし、引き続き可能性を検討していきます。